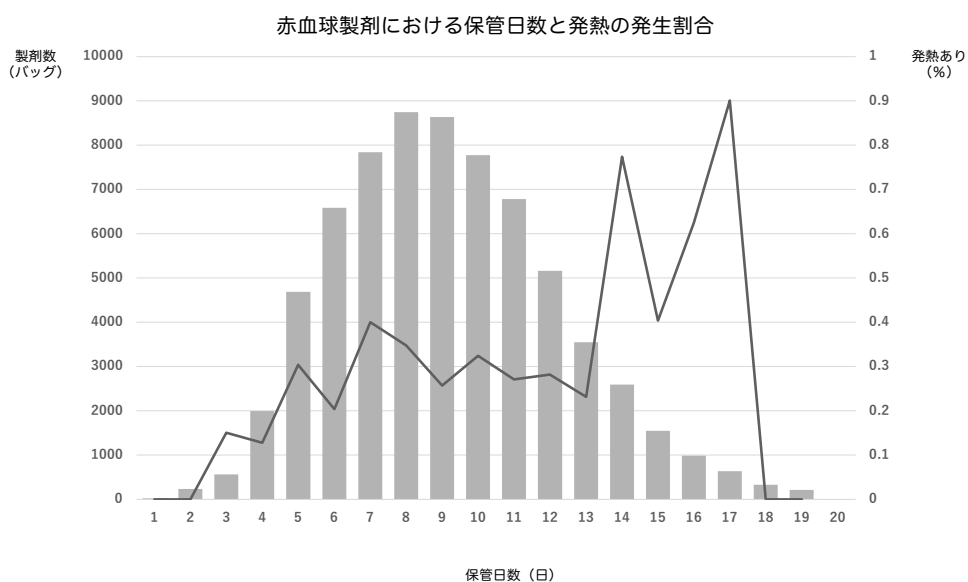
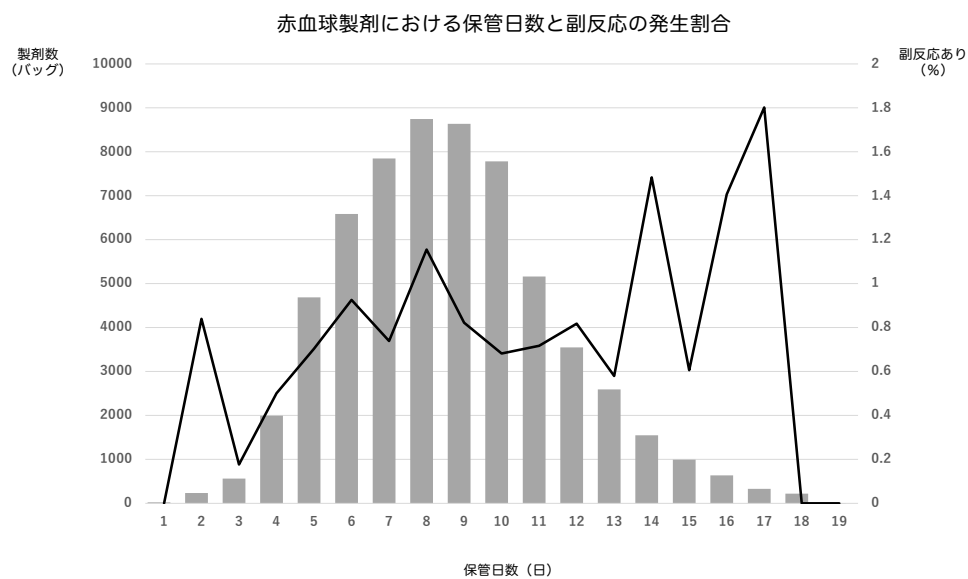
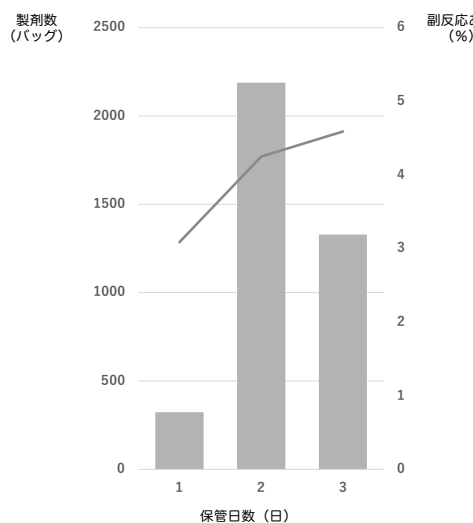


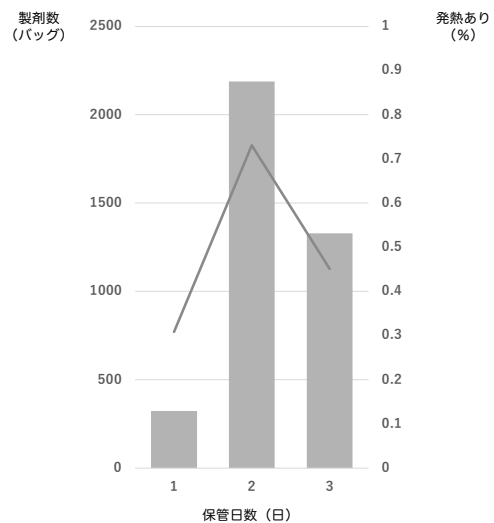
(資料1)



血小板製剤における保管日数と副反応の発生割合



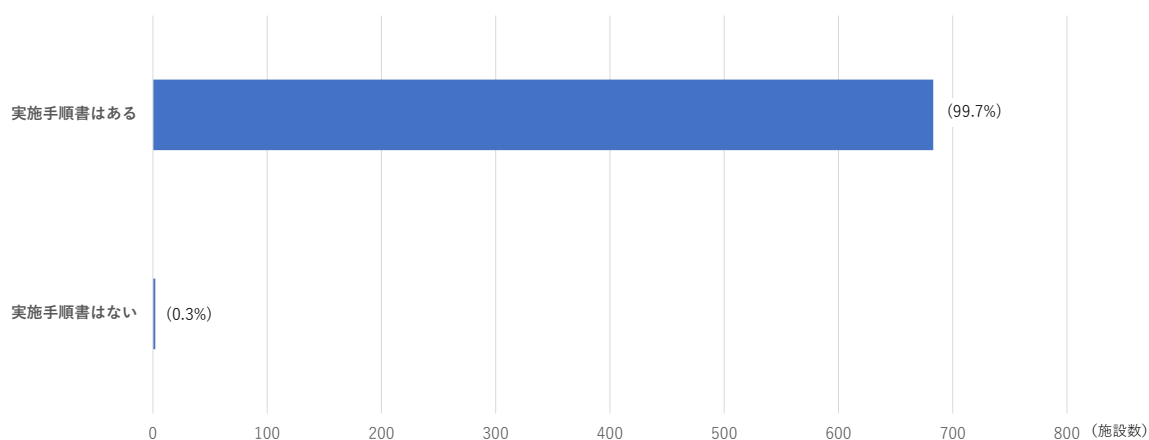
血小板製剤における保管日数と発熱の発生割合



(資料2)

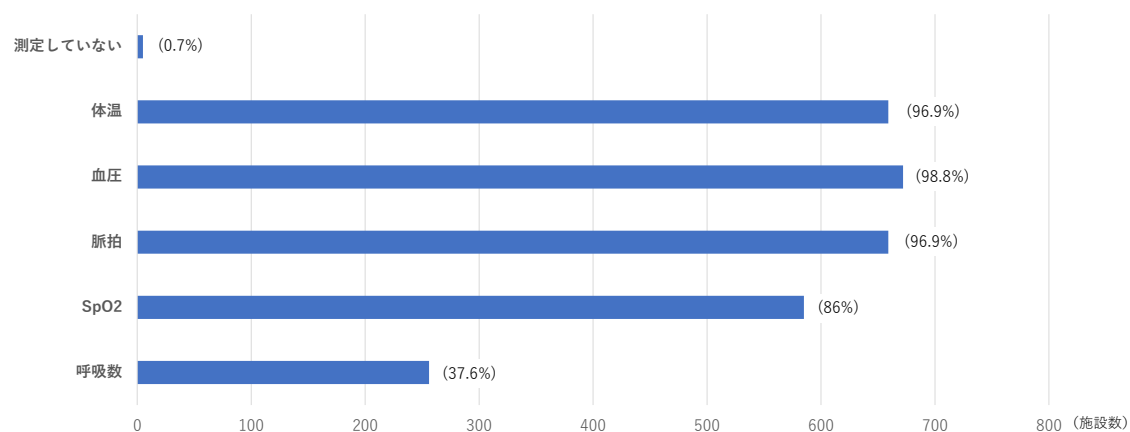
1. 輸血に関する実施手順書はありますか

685件の回答



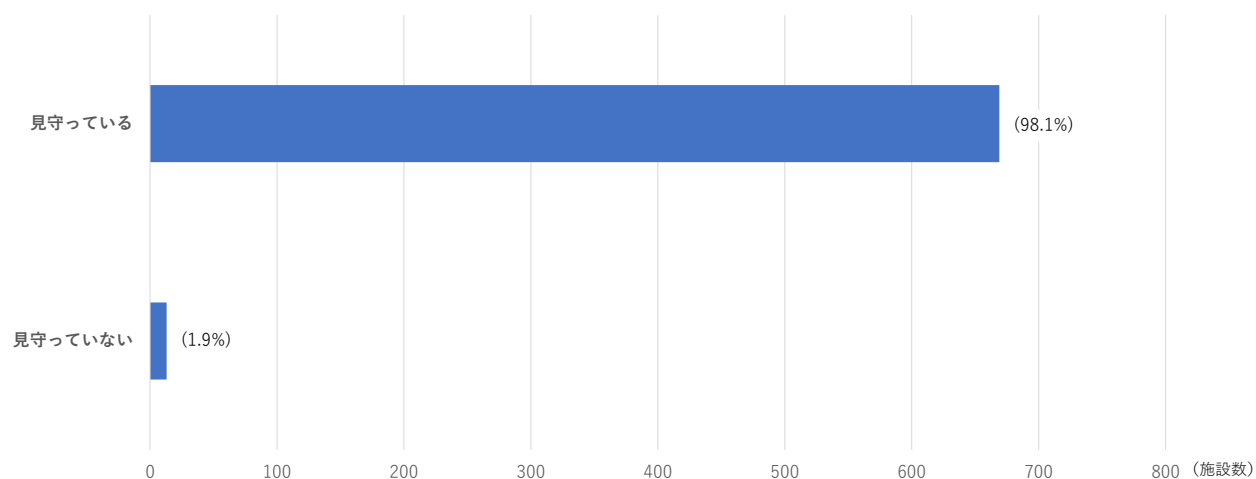
2. 輸血前に、測定している患者のバイタルサインの項目を教えてください

680件の回答



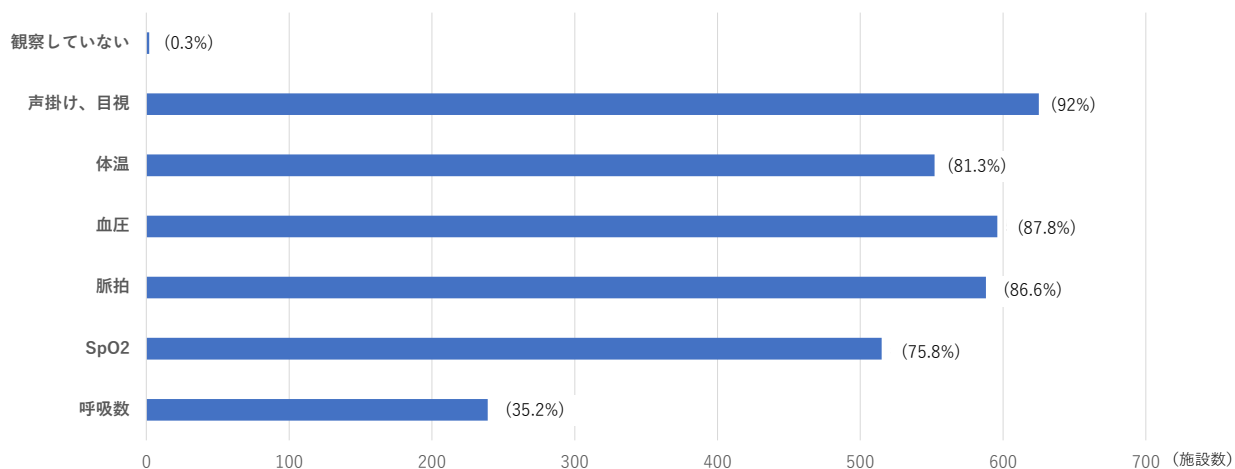
3. 輸血開始後5分間は、患者の側から離れず見守っていますか

682件の回答



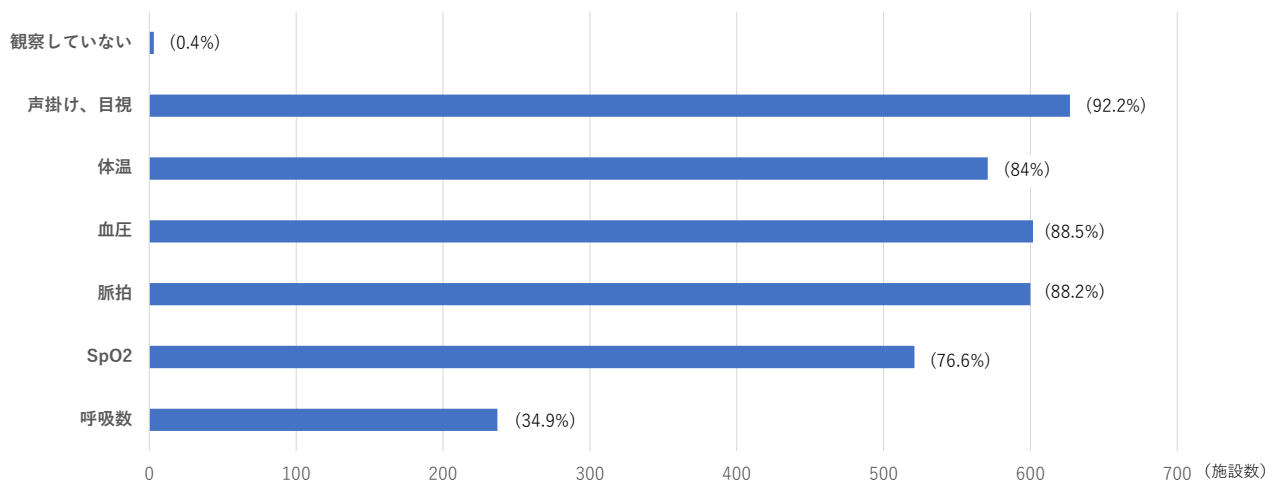
4. 輸血開始後5分の時点での、患者の観察項目を教えてください

679件の回答



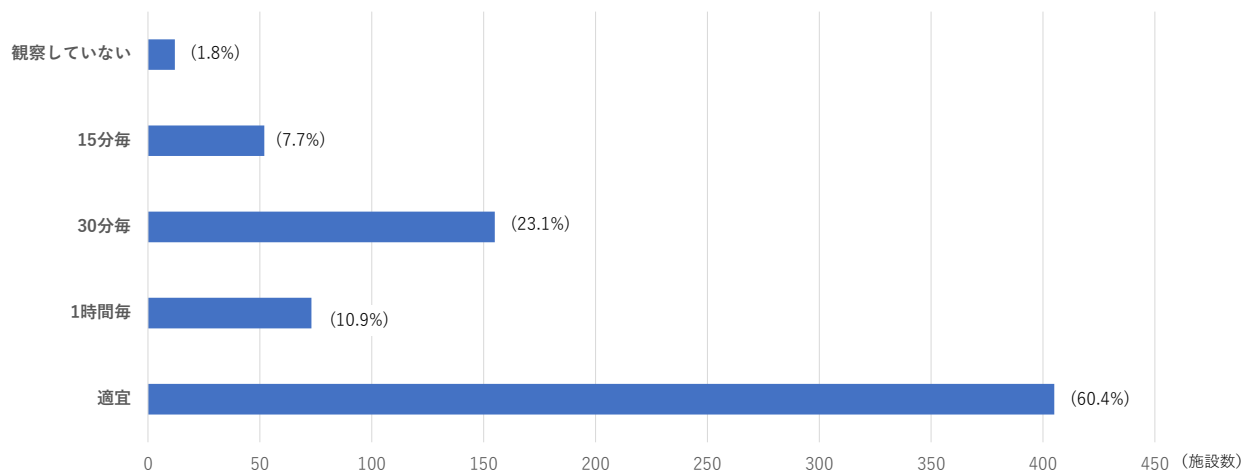
5. 輸血開始15分程度経過した時点での、患者の観察項目を教えてください

680件の回答



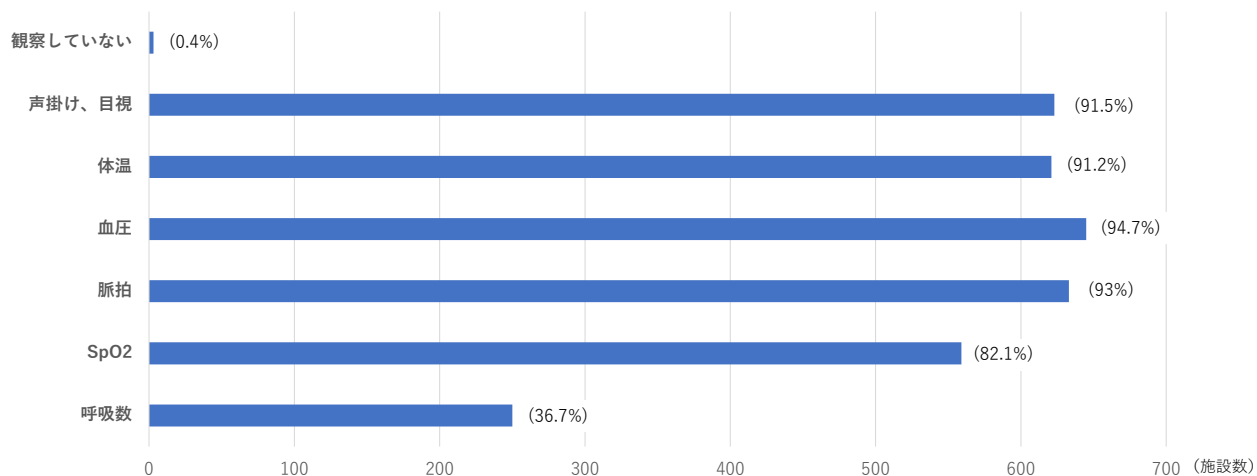
6. 輸血開始後15分から輸血終了までの間、どのくらいの頻度で輸血副反応発生の有無を観察していますか

671件の回答



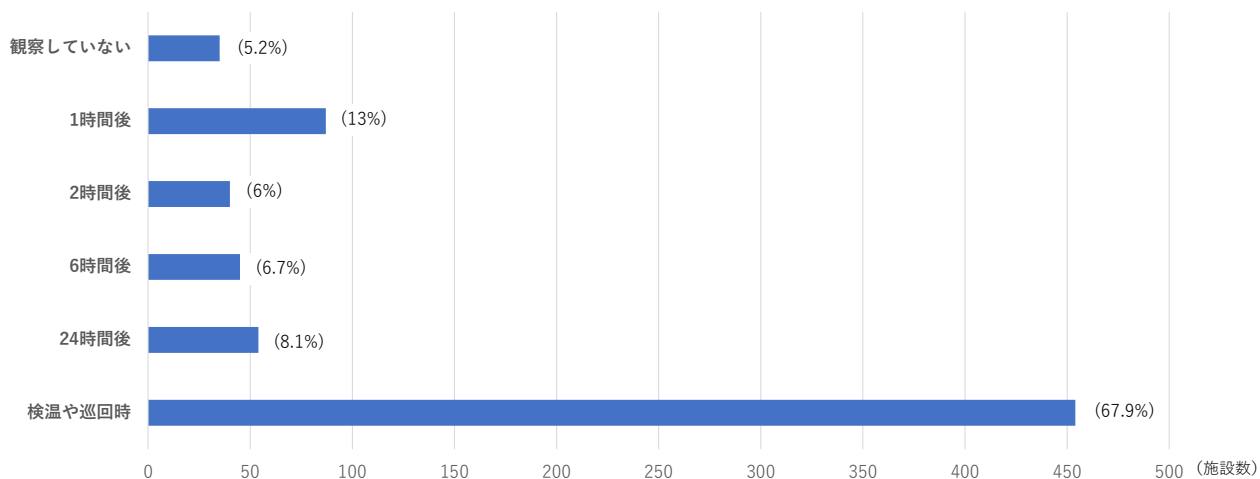
7. 輸血終了時での、患者の観察項目を教えてください

681件の回答



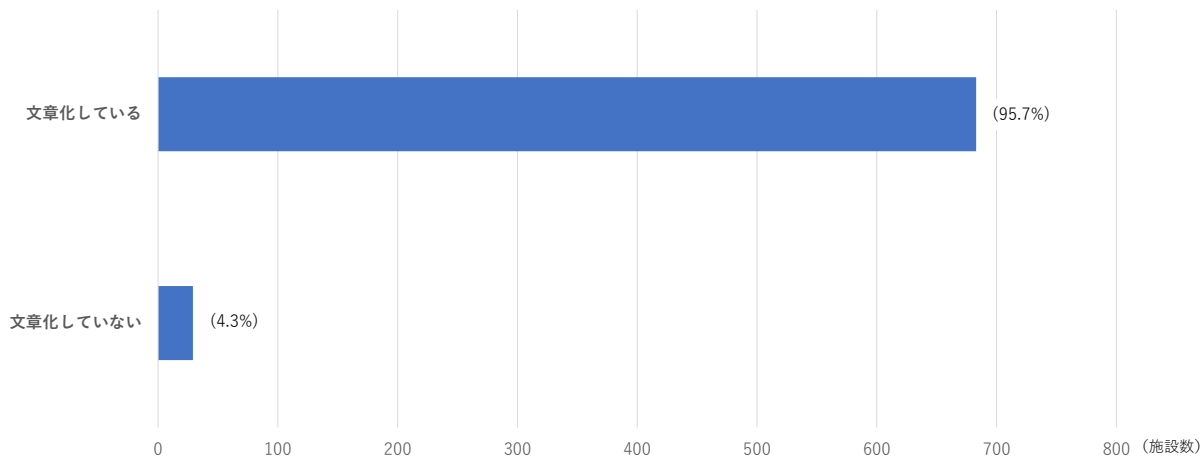
8. 輸血終了後は、どのタイミングで輸血副反応発生の有無を観察していますか

669件の回答



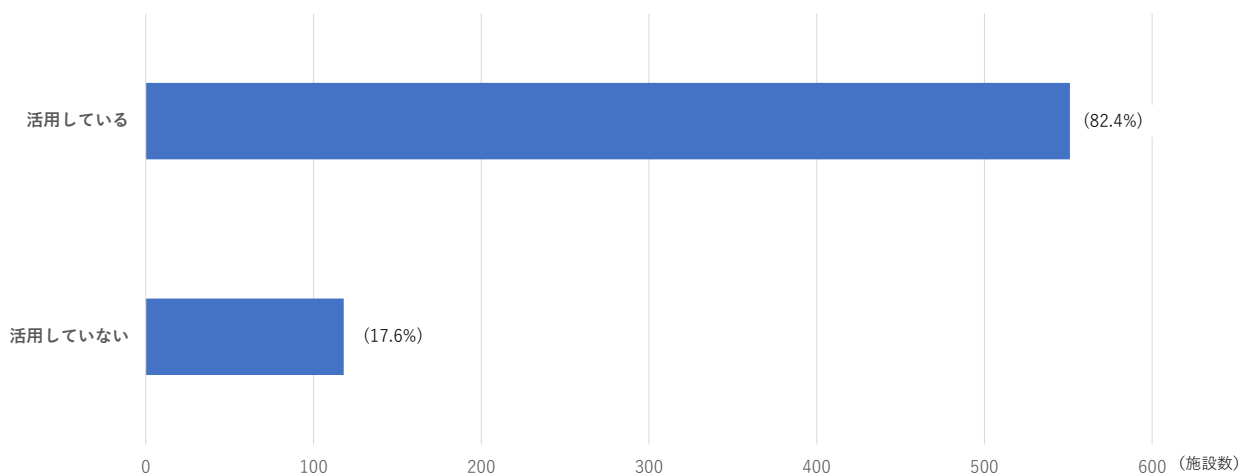
9. 輸血副反応発生時の対処方法を、輸血に関するマニュアル等で文章化していますか

679件の回答



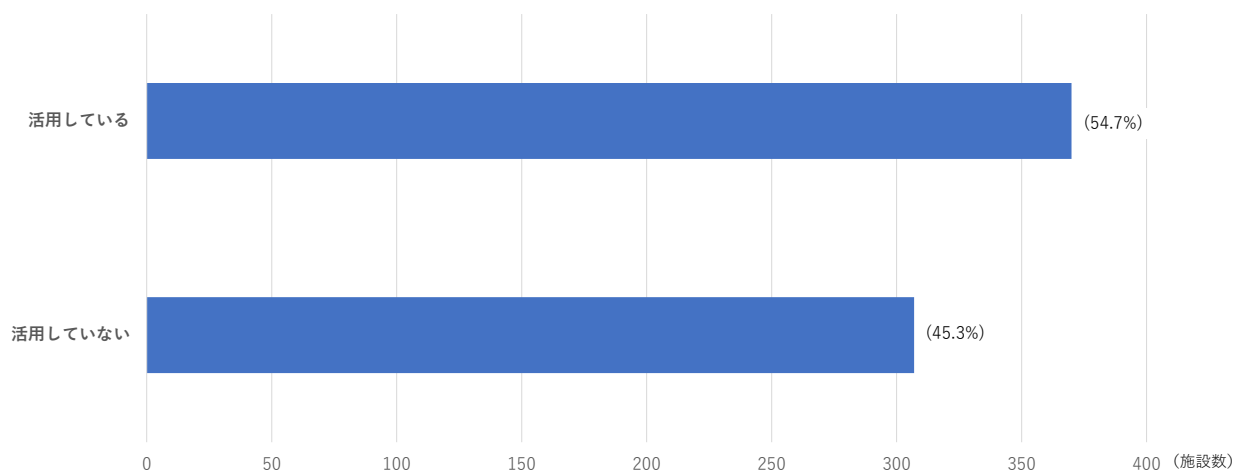
10. 日本輸血・細胞治療学会が作成した「輸血副反応の症状項目」を、輸血に関する実施手順書やマニュアル、「電子カルテ」、「輸血伝票」などで活用していますか

669件の回答



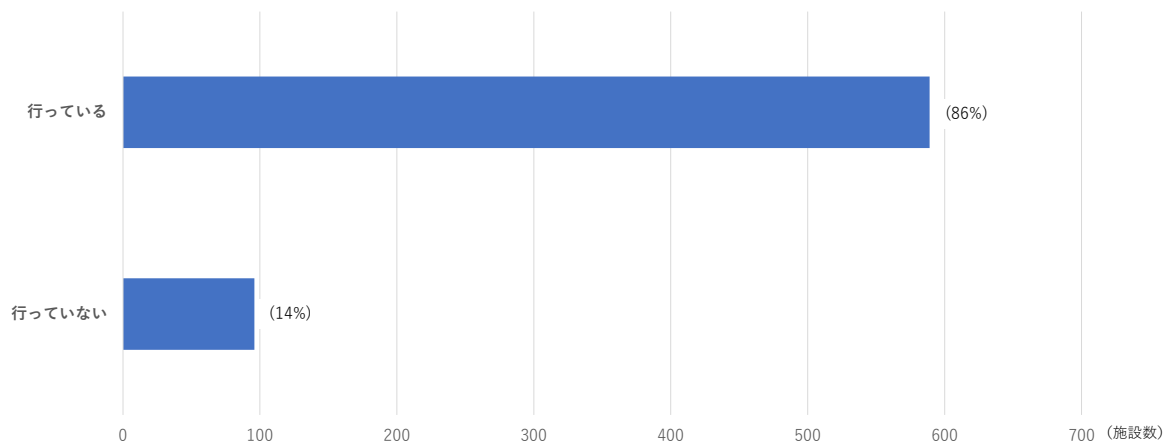
11. 日本輸血・細胞治療学会が作成した「輸血副反応の診断項目表」を、輸血に関する実施手順書やマニュアル、「電子カルテ」、「輸血伝票」などで活用していますか

677件の回答

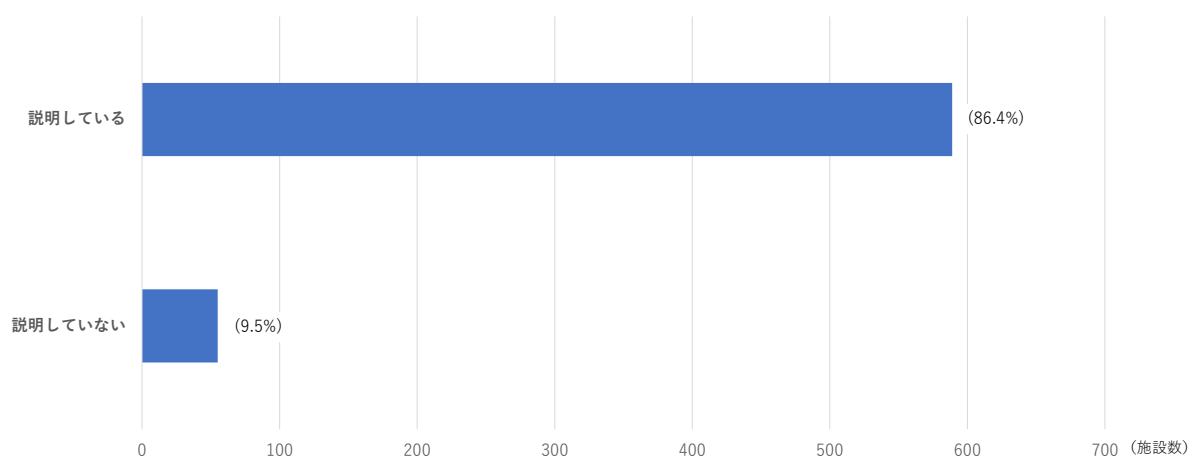


12. 外来輸血を行なっていますか

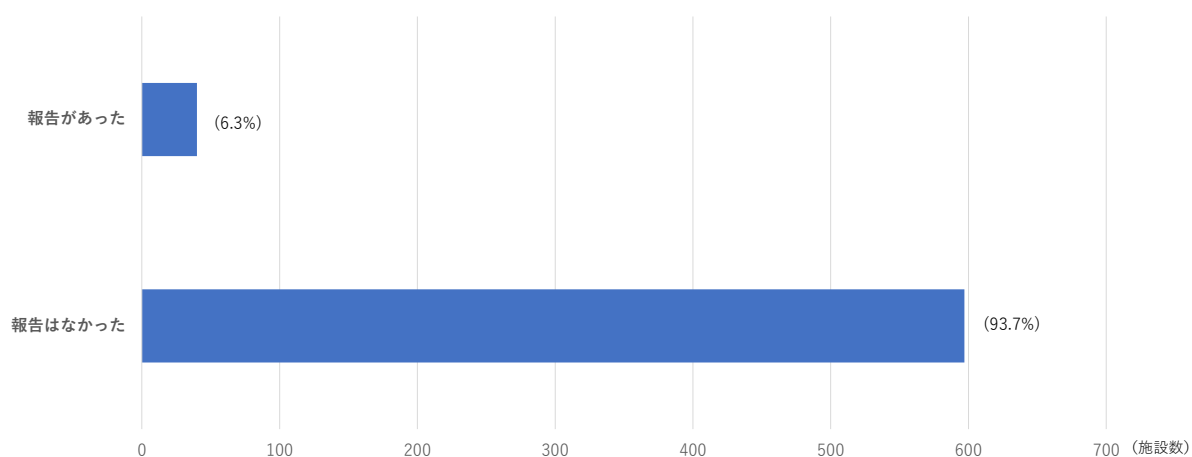
685件の回答



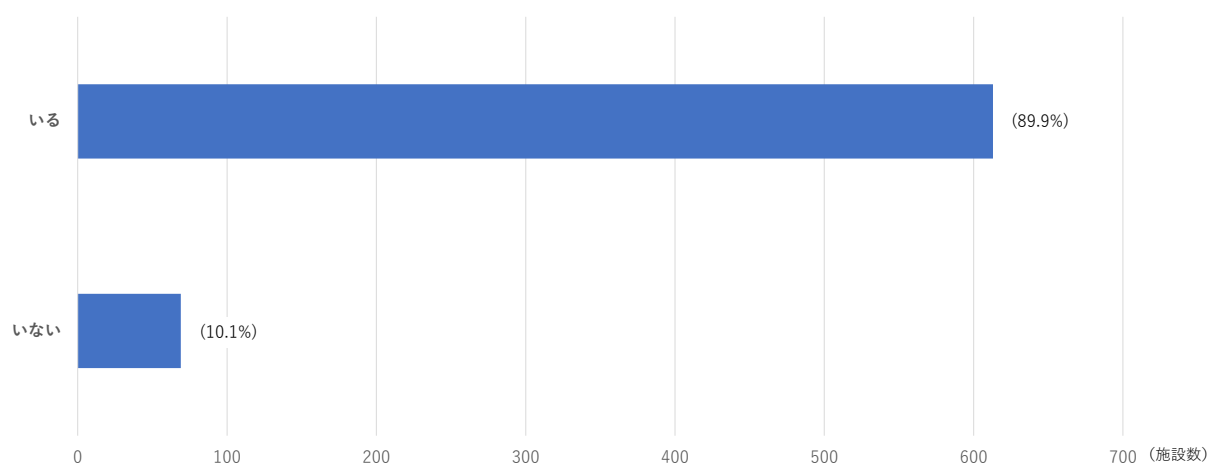
1 3. 外来輸血を受けた患者又はその家族に対して、帰宅後の輸血副反応発生時の対処方法を説明していますか
582件の回答



1 4. 2021年4月～2022年3月の期間に、外来輸血で帰宅後に輸血副反応発生症例の報告はありましたか
637件の回答

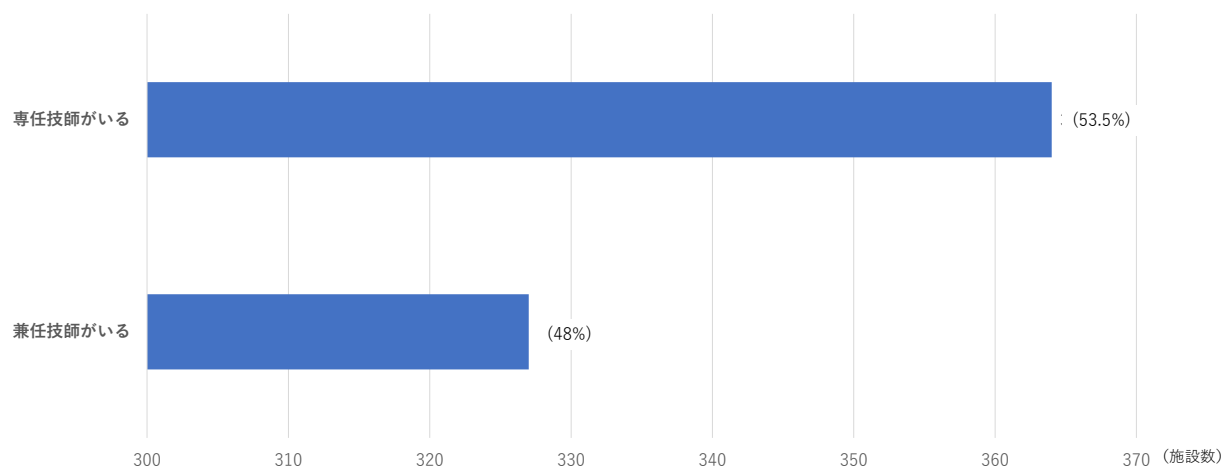


1 5. 輸血責任医師(輸血業務担当や責任者として病院等から任命されている医師) はいいますか
682件の回答



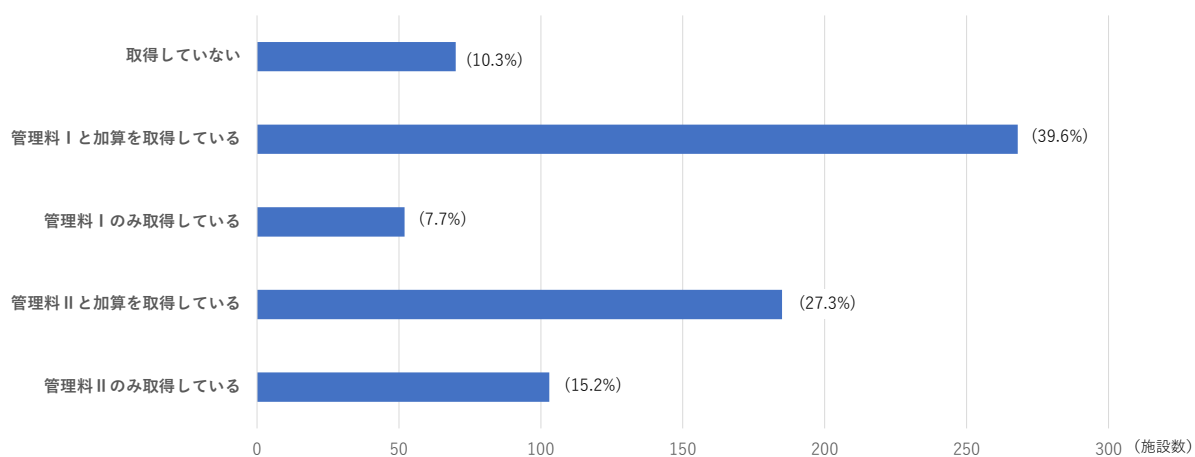
1 6. 輸血検査を担当している臨床検査技師はいますか

681件の回答



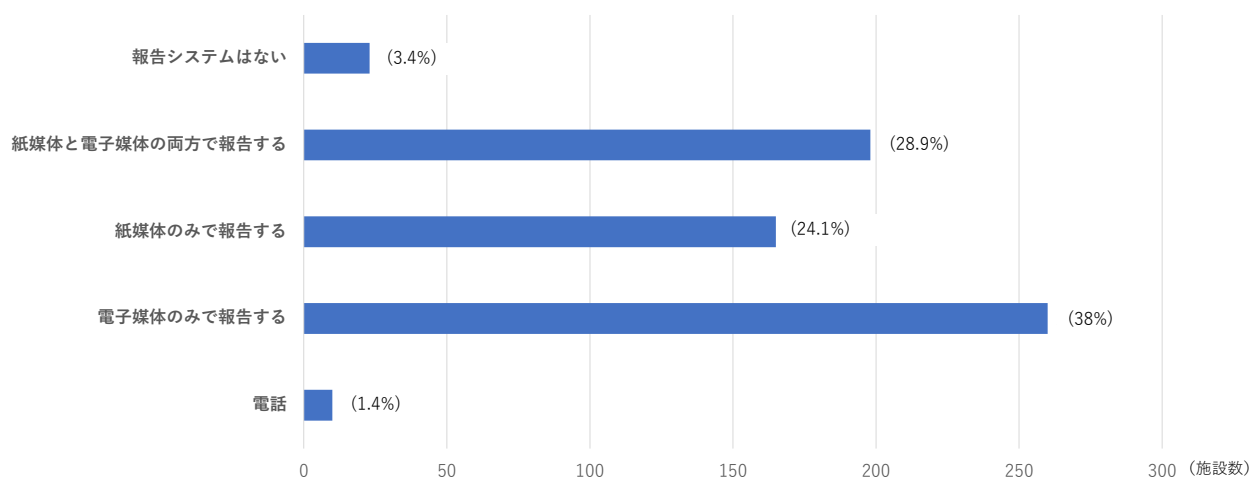
1 7. 輸血管理料および輸血適正使用加算は取得していますか

677件の回答



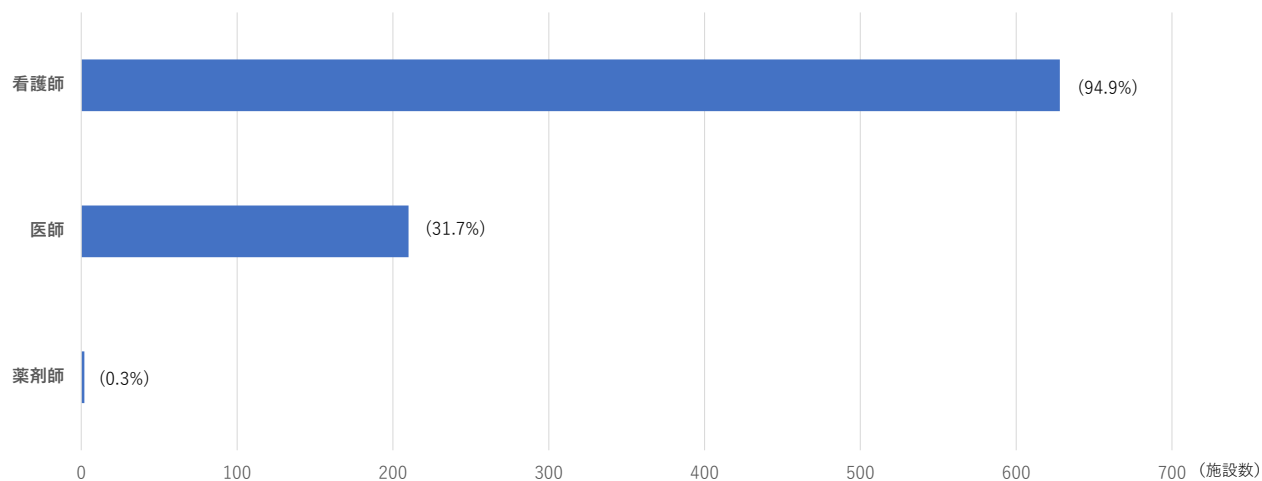
1 8. 輸血担当部門への輸血副反応報告のシステムを教えてください

684件の回答



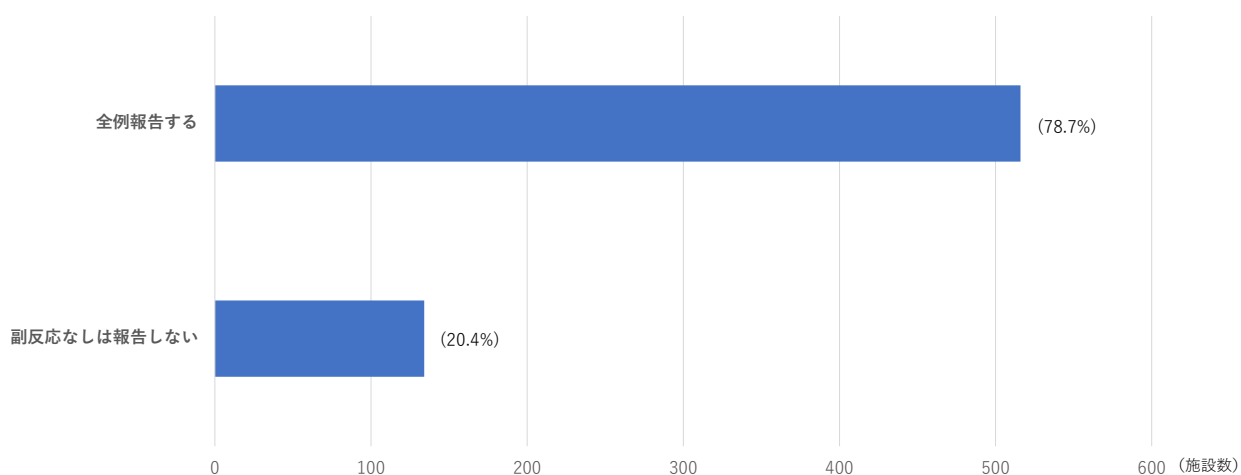
19. 輸血担当部門への輸血副反応報告は、主に誰が行っていますか（複数回答可）

662件の回答



20. 輸血担当部門への輸血副反応報告のシステムは、副反応なしの症例も含めて全例報告していますか

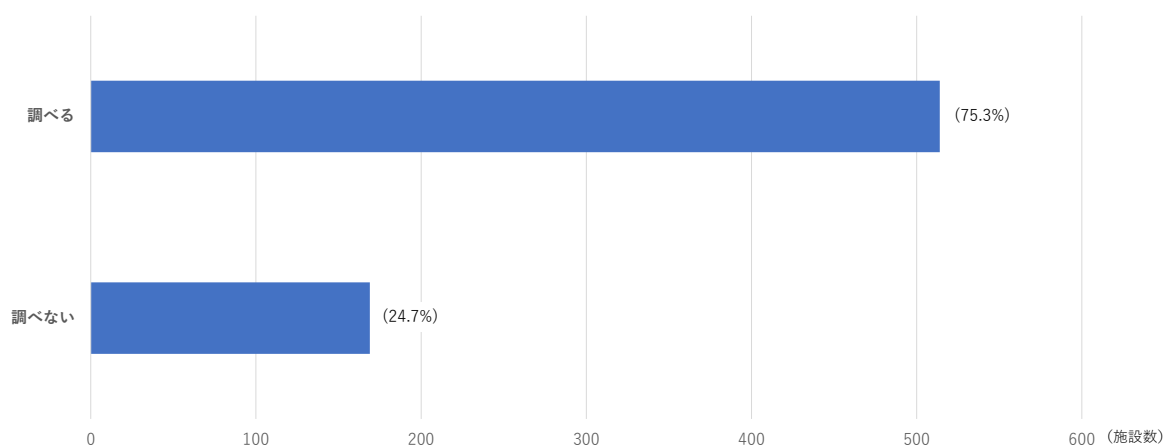
656件の回答



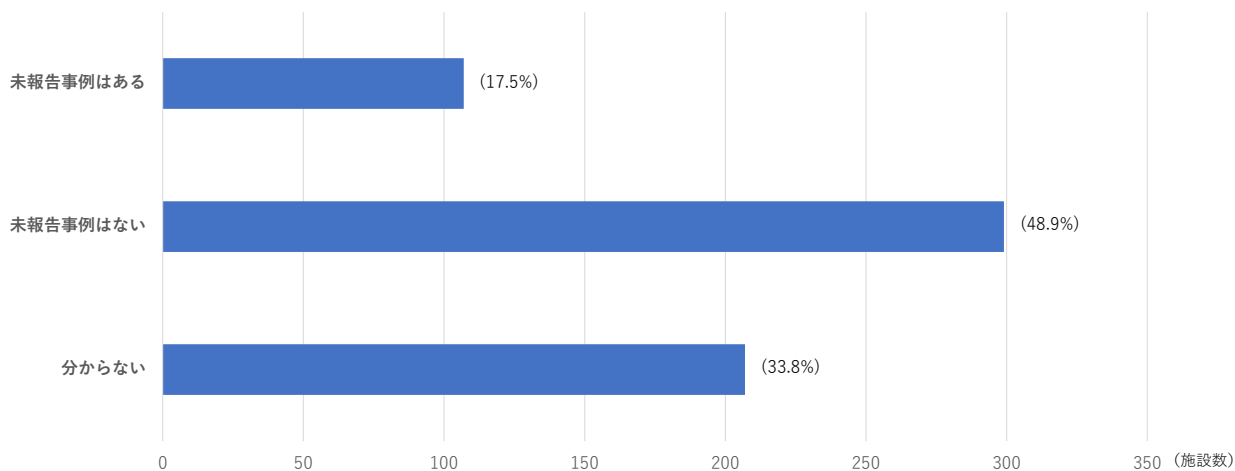
21. 輸血担当部門や輸血療法委員会等が、診療録から輸血の実施記録の内容を調べることはありますか

輸血の院内巡視を（監査）を含みます

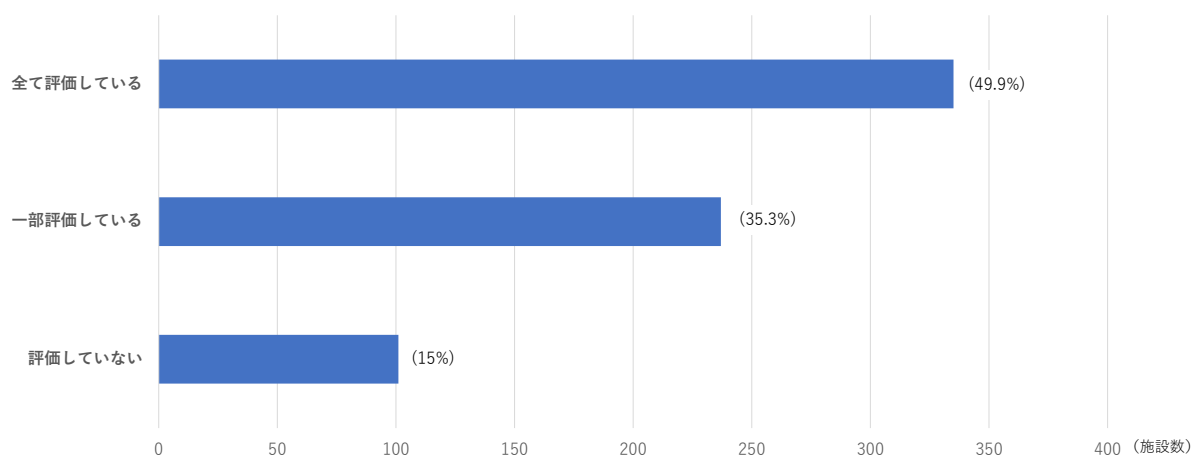
683件の回答



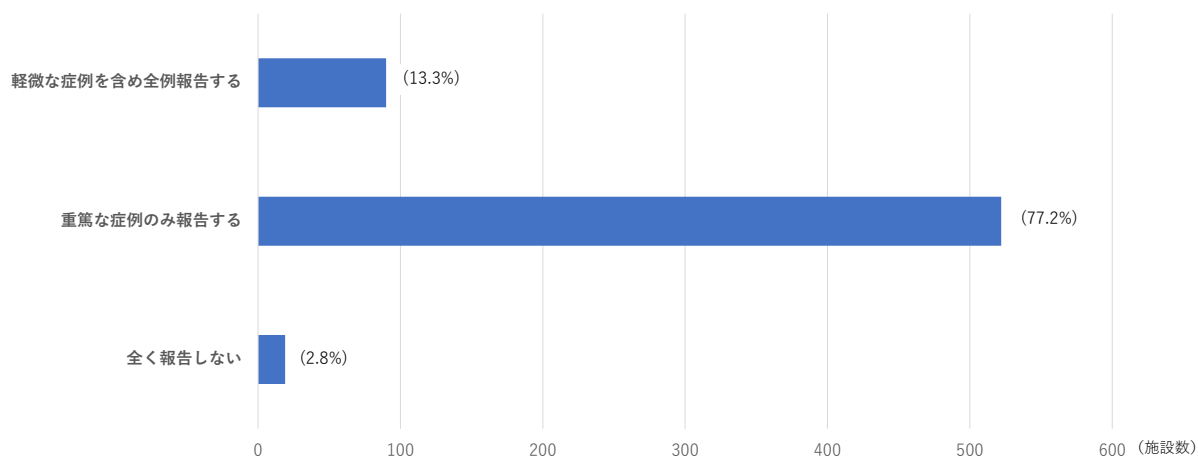
2 2. 報告された輸血副反応発生症例以外に、診療録から未報告症例が存在していたことはありますか
612件の回答



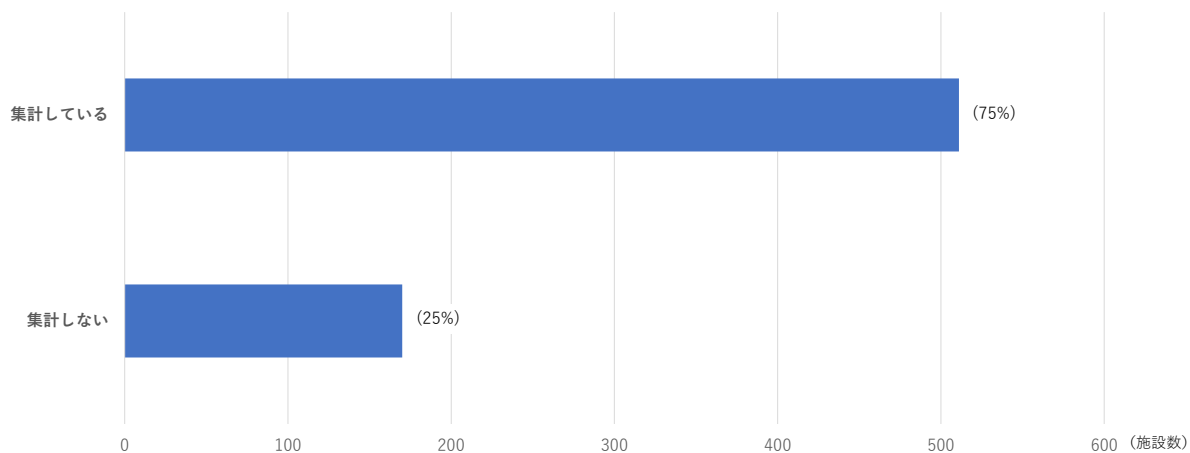
2 3. 報告された重篤な輸血副反応発生症例に対して、後日、輸血担当部門や輸血療法委員会等で輸血との関連性を改めて評価していますか
672件の回答



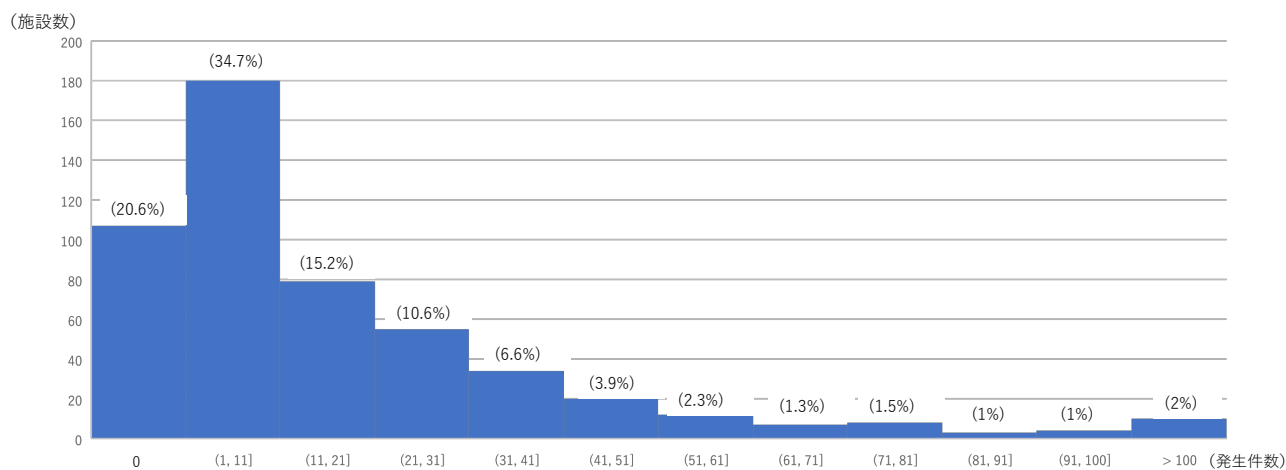
2 4. 輸血副反応発生症例を血液センターへ報告していますか
676件の回答



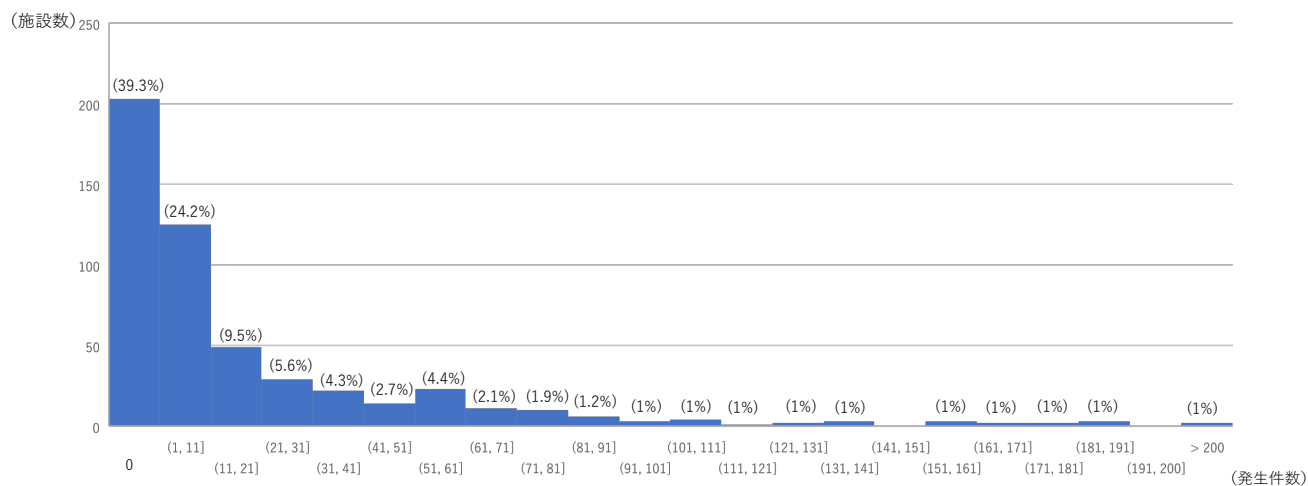
25. 実施した輸血に対して、一定期間（例えば1ヶ月）における輸血副反応発生症例を集計していますか
681件の回答



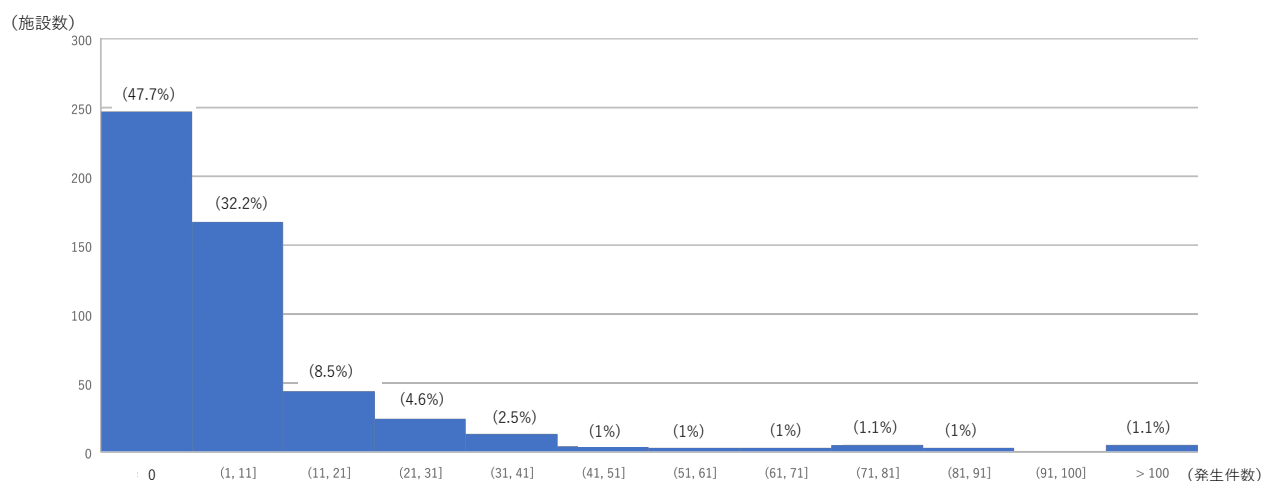
26. 2021年4月～2022年3月の赤血球製剤による輸血副反応の発生件数を教えてください
519件の回答



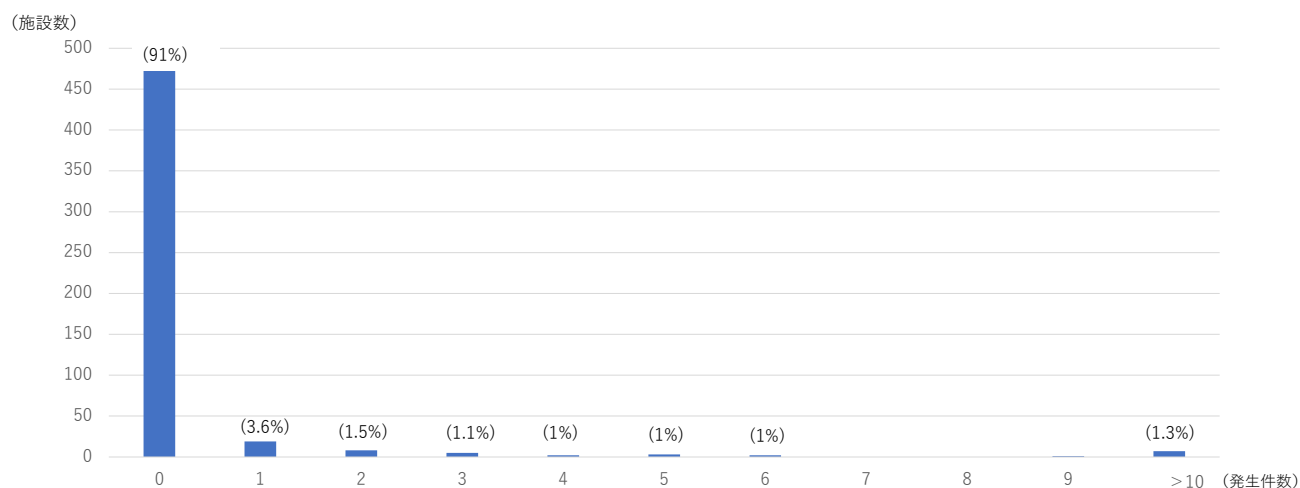
27. 2021年4月～2022年3月の血小板製剤による輸血副反応の発生件数を教えてください
517件の回答



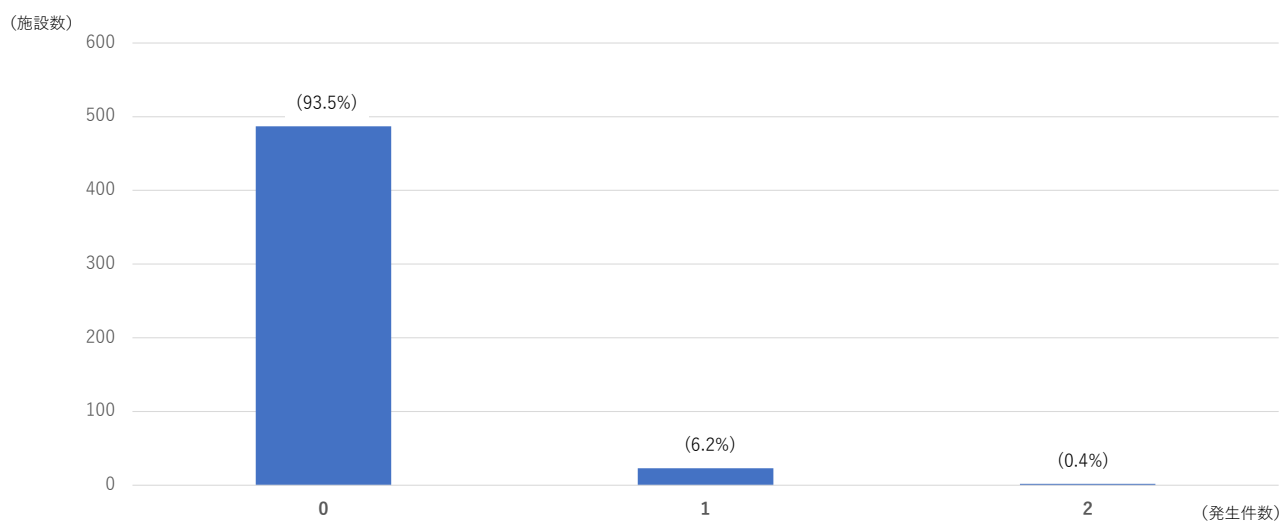
28. 2021年4月～2022年3月の新鮮凍結血漿製剤による輸血副反応の発生件数を教えてください
518件の回答



29. 2021年4月～2022年3月の輸血によるアナフィラキシー反応の発生件数を教えてください
521件の回答

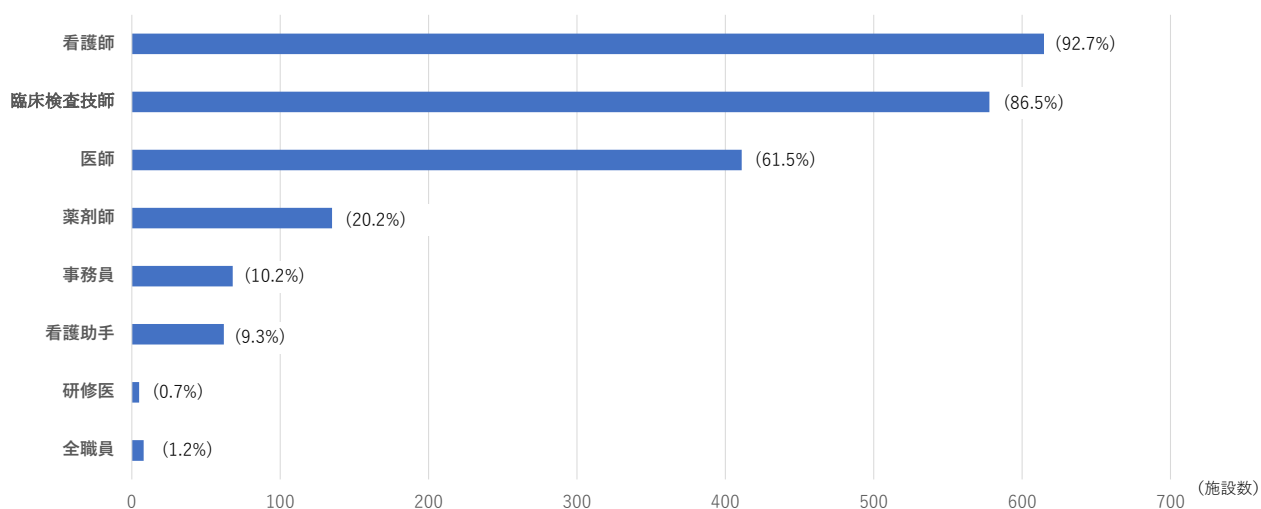


30. 2021年4月～2022年3月の輸血関連循環過負荷 (TACO)の発生件数を教えてください
521件の回答



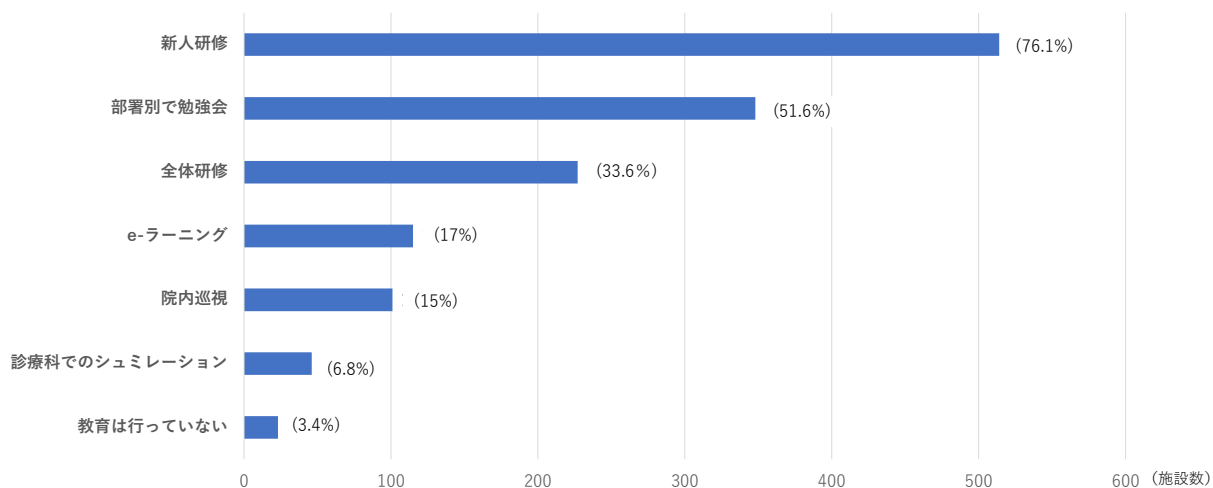
3 1. 施設内の輸血に関する教育は、どの職種に行われていますか（複数回答可）

668件の回答



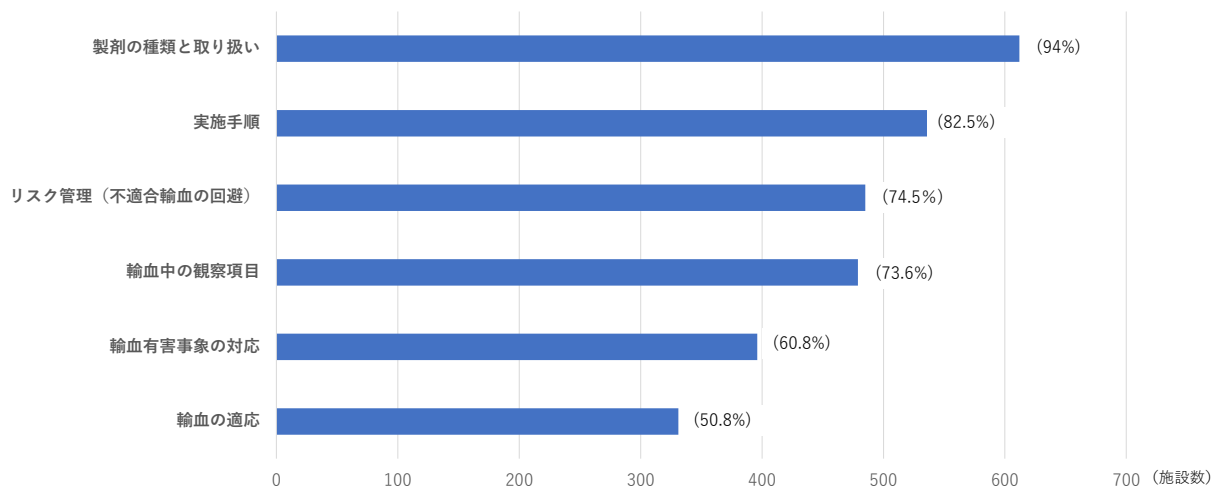
3 2. 施設内の輸血に関する教育は、どのような形式で行われていますか（複数回答可）

675件の回答



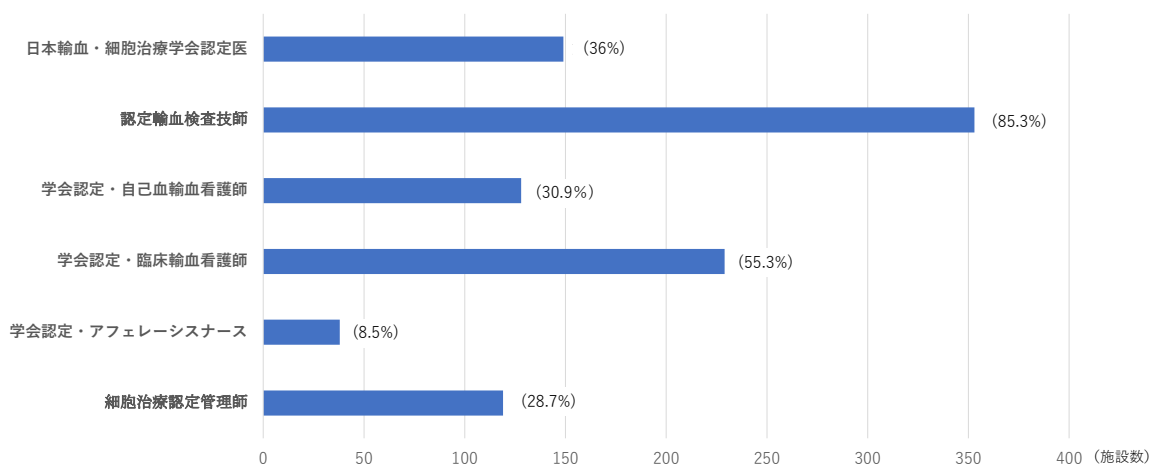
3 3. 施設内の輸血に関する教育が行われている場合、具体的に何を教育していますか（複数回答可）

651件の回答



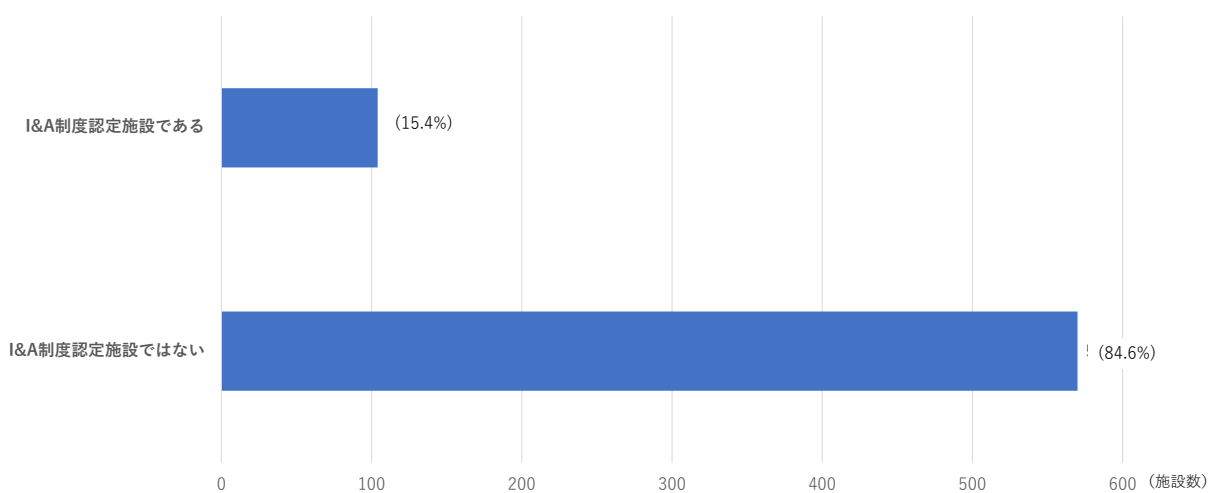
3 4. 以下の有資格者が、在籍していれば全て教えてください

414件の回答



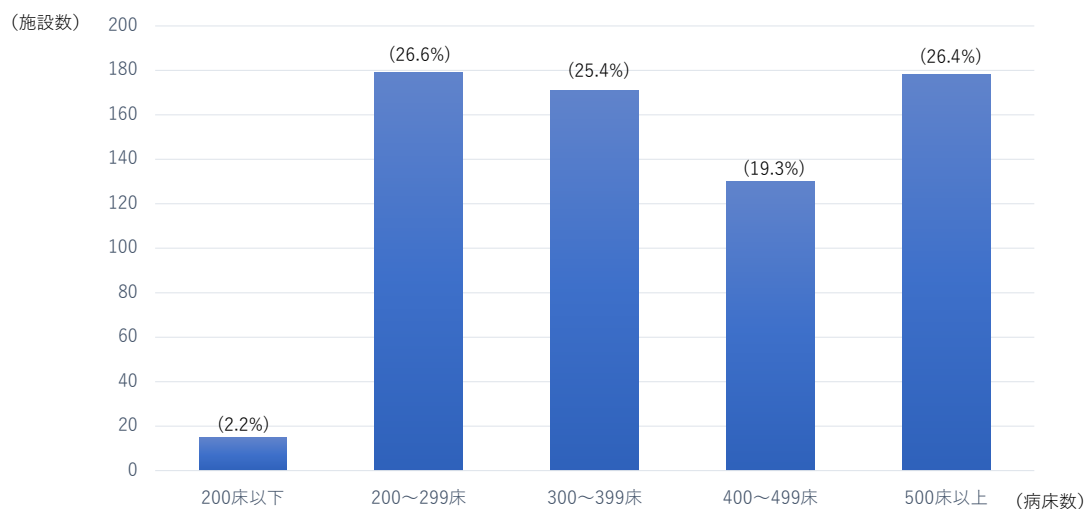
3 5. 日本輸血・細胞治療学会輸血機能評価認定制度（I&A制度）の外部認証を受けていますか

674件の回答



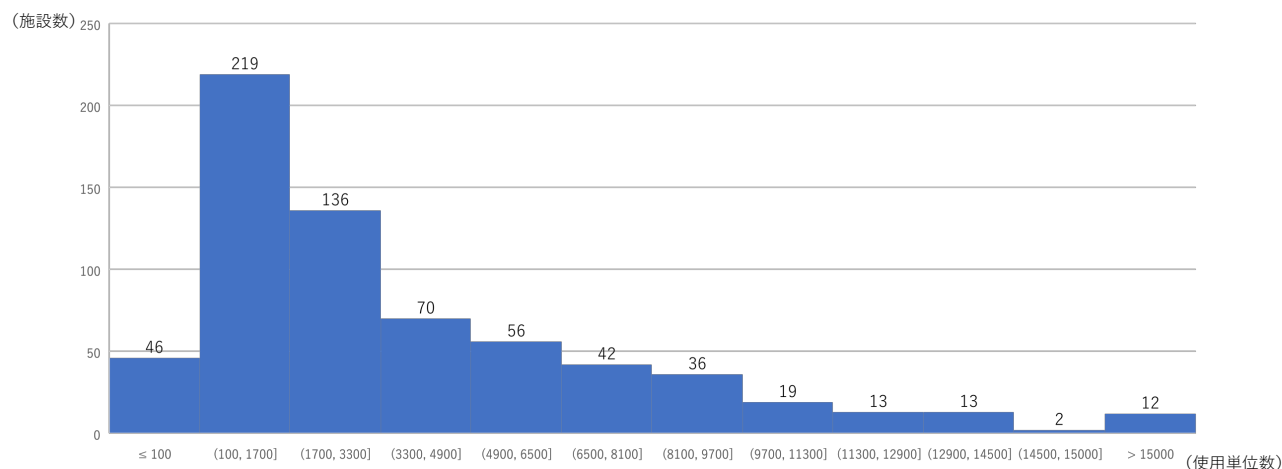
3 6. 病床数を教えてください

673件の回答



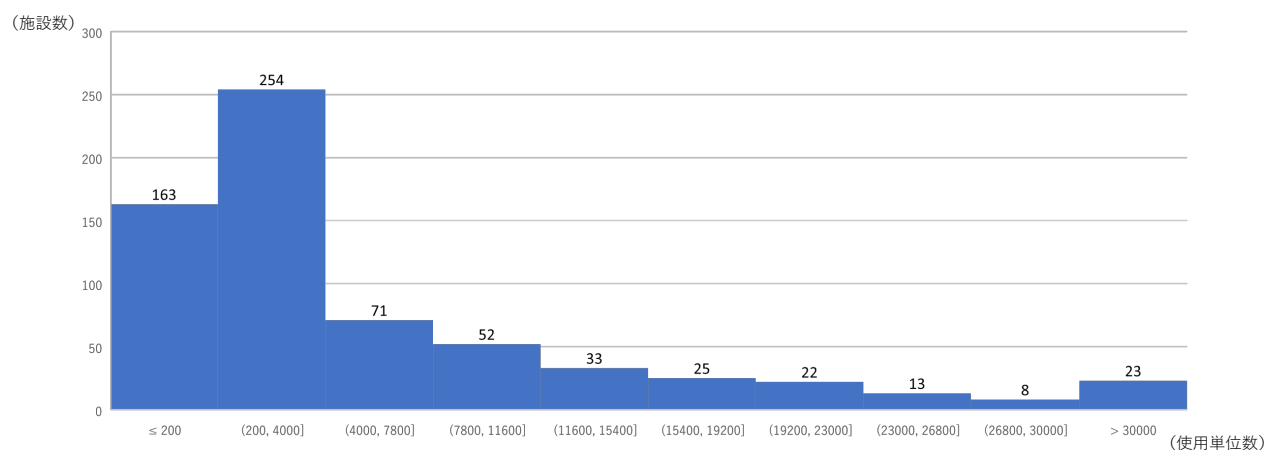
37. 2021年4月～2022年3月の赤血球製剤の使用単位数を教えてください

664件の回答



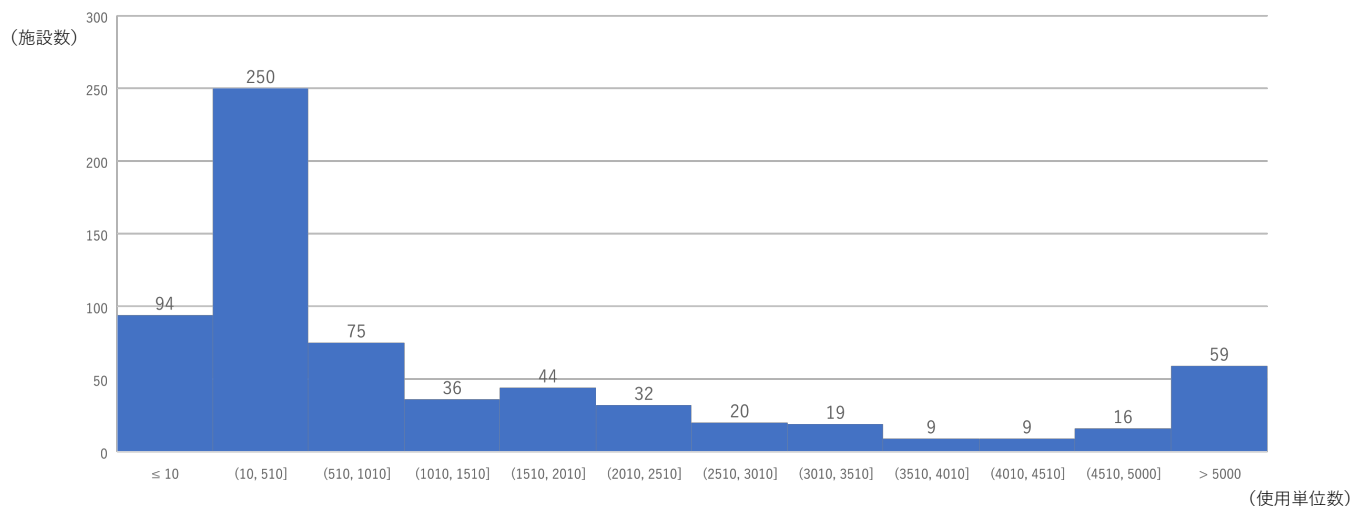
38. 2021年4月～2022年3月の血小板製剤の使用単位数を教えてください

664件の回答



39. 2021年4月～2022年3月の新鮮凍結血漿製剤の使用単位数を教えてください

663件の回答



ログイン

<https://j-hest.com>

ユーザー名

パスワード

キャンセル

ログイン

トレーサビリティが確保された輸血用血液製剤情報収集体系

J-HeST : Japanese hemovigilance scheme with secured traceability

hemovigilance@nih.go.jp

ホーム

登録

データ検索

ダウンロード

イベント

レポート

リンク

お問い合わせ

ログイン

メールアドレスとパスワードを入力して「ログイン」ボタンを押してください。

メールアドレス

パスワード

パスワード

☐ メールアドレスとパスワードを保存する

ログイン

パスワードを忘れた方はこちら

NIID
NATIONAL INSTITUTE OF
INFECTIOUS DISEASES

Copyright © 国立感染症研究所 All Rights Reserved.

トレーサビリティが確保された輸血用血液製剤情報収集システム
J-HeST : Japanese hemovigilance scheme with secured traceability

hemovigilance@nhn.go.jp

ホーム 登録 データ提出 デザインロード イベント レポート リンク お問い合わせ

登録情報

国立感染症研究所
ヒアアップ

※は必須入力項目です。

医療機関コード 00000000

医療機関名 国立感染症研究所

医療機関住所 ※

東京都
武蔵野市市字第4-7-1

〒

〒

医療機関フリガナ ※

国立感染症研究所
（医療法第26条第2項に記入してください）

セイ

メイ

その他

その他の場合はご記入ください。

トレーサビリティが確保された輸血用血液製剤情報収集システム

J-HeST : Japanese hemovigilance scheme with secured traceability

hemovigilance@nh.go.jp

[ホーム](#)
[登録](#)
[データ開示](#)
[ダッシュボード](#)
[イベント](#)
[レポート](#)
[リンク](#)
[お問い合わせ](#)

輸血製剤情報検索

国立感染症研究所
ログアウト

検索条件

製剤番号・ロット番号	
製剤の種類	☒ すべて ☐ 〇血C ☐ FFP ☐ PC
製剤有効期限日	~
輸血日	~
性別	☒ すべて ☐ 男性 ☐ 女性
年齢	~
ABO血液型	すべて
Rh血液型	すべて
輸血回	~
製剤使用状況	☒ すべて ☐ 有 ☐ 無
発症状況	☒ すべて ☐ 有 ☐ 無

[検索](#)
[リセット](#)

トレーサビリティが確保された輸血用血液製剤情報収集システム

J-HeST : Japanese hemovigilance scheme with secured traceability

hemovigilance@nih.go.jp

ホーム

登録

データ提出

ダウンロード

イベント

レポート

リンク

お問い合わせ

データ提出状況

国立感染症研究所
ログアウト

期間	初回提出日	更新日
2025		
2024		
2023		
2022		
2021		

国立感染症研究所
NIID

Copyright © 国立感染症研究所 All Rights Reserved.

トレーサビリティが確保された輸血用血液製剤収集システム 管理画面

[メニューに戻る](#)

医療機関情報一覧

医療機関コード	
キーワード	
検索	リセット 条件追加（追加可能）

【 <前の50件 / 1 / 次の50件> 】

[CSVダウンロード](#)

医療機関情報一覧

医療機関コード	医療機関名	担当者名	メールアドレス	過去6年登録状況	編集						
☐	☐ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇病院	☐ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	☐ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇@ac.jp	2020 2507	2021 2507	2022 2507	2023 2507	2024 2507	2025 2507	×	編集
☐	☐ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇病院	☐ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	☐ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇@ac.jp	2020 2504	2021 2507	2022 2507	2023 2507	2024 2507	2025 2507	×	編集
☐	☐ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇病院	☐ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	☐ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇@ac.jp	2020 2504	2021 2507	2022 2507	2023 2507	2024 2507	2025 2507	×	編集
☐	☐ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇病院	☐ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	☐ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇@ac.jp	2020 2504	2021 2507	2022 2507	2023 2507	2024 2507	2025 2507	×	編集
☐	☐ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇医療センター	☐ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	☐ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇@ac.jp	2020 2504	2021 2507	2022 2507	2023 2507	2024 2507	2025 2507	×	編集
☐	☐ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇病院	☐ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	☐ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇@ac.jp	2020 2504	2021 2507	2022 2507	2023 2507	2024 2507	2025 2507	×	編集

トレーサビリティが確保された輸血用血液製剤情報収集システム 管理画面

[メニューに戻る](#)

輸血製剤情報検索

検索条件	
医療機関コード	
医療機関名	
製剤番号・ロット番号	
製剤の種類	☒ すべて ☐ RBC ☐ FFP ☐ PC
製剤有効期限日	~
納品日	~
性別	☒ すべて ☐ 男性 ☐ 女性
年齢	~
ABO血液型	すべて >
Rh血液型	すべて >
廃棄日	~
副作用症状	☒ すべて ☐ 有 ☐ 無
施設洗浄	☒ すべて ☐ 有 ☐ 無

トレーサビリティが確保された輸血用血液製剤情報収集システム 管理画面

メニューに戻る
検索画面に戻る

輸血製剤情報検索結果

[<前の 50 件 / 7,678 ページ 1 次の 50 件>]

CSVダウンロード

医療機関 コード	医療機関名	連番	製剤番号 ロット番号	製剤 種類	製剤 有効期限	納品日	接続前 照合日	性別	年齢	ABO 血液型	Rh 血液型	廃棄日	開 封 作 用	無 菌 検 査	確認
00000000000000000000	病院	11091	000000000000000000	RBC	2018/00/00	2018/00/00	2018/00/00	男	79	A	+		無	無	確認
00000000000000000000	病院	11092	000000000000000000	PC	2018/00/00	2018/00/00	2018/00/00	男	68	A	+		無	無	確認
00000000000000000000	病院	11093	600000000000000000	RBC	2018/00/00	2018/00/00	2018/00/00	男	70	A	+		無	無	確認
00000000000000000000	病院	11094	000000000000000000	RBC	2018/00/00	2018/00/00	2018/00/00	男	82	O	+		無	無	確認
00000000000000000000	病院	11095	000000000000000000	PC	2018/00/00	2018/00/00	2018/00/00	女	56	O	+		無	無	確認
00000000000000000000	病院	11096	600000000000000000	PC	2018/00/00	2018/00/00	2018/00/00	男	70	AB	+		無	無	確認
00000000000000000000	病院	11097	000000000000000000	RBC	2018/00/00	2018/00/00	2018/00/00	男	70	AB	+		無	無	確認
00000000000000000000	病院	11098	000000000000000000	PC	2018/00/00	2018/00/00	2018/00/00	男	50	O	+		無	無	確認
00000000000000000000	病院	11099	000000000000000000	PC	2018/00/00	2018/00/00	2018/00/00	男	70	O	+		無	無	確認

表1. 検査結果(外注検査)の解釈に困った
場合の希望窓口(複数回答)

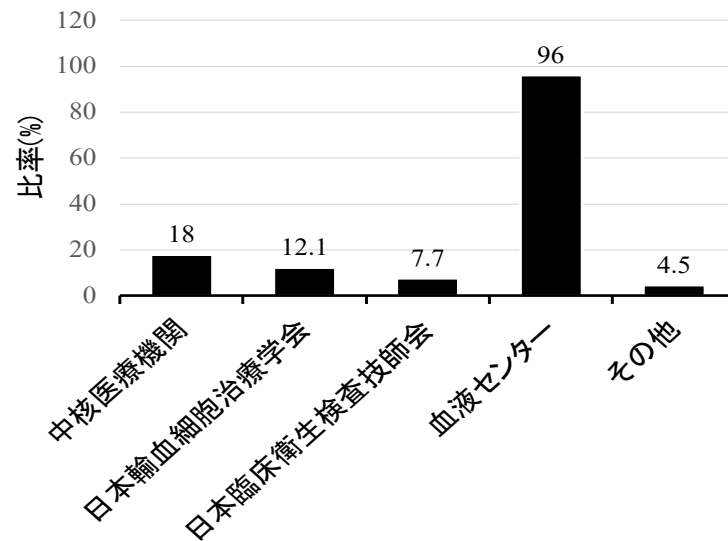


図1. 地域の中核医療機関への依頼が可能となった場合、利用しますか？

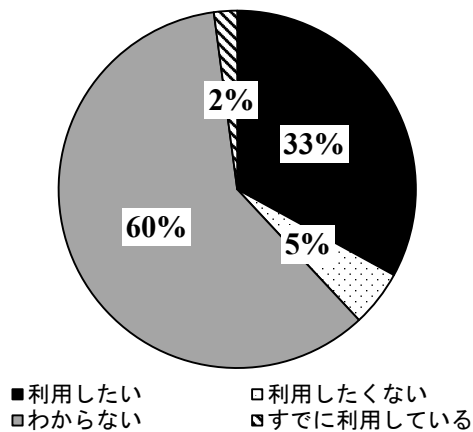


図2. 他施設からの検査依頼等の受け入れ可能施設

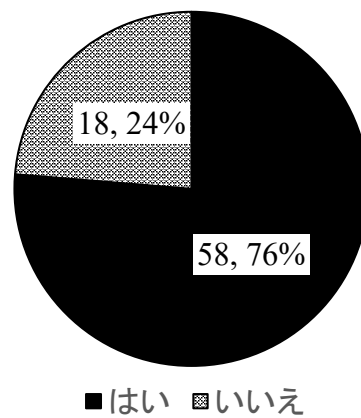


図3. 他施設から受け入れ可能検査

